

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	遠方に住む家族も多く、“共に本人を支えていく関係”を築けているかどうか疑問がある。	家族が遠方に住んでおり、面会がままならない状況でも、ある程度本人の様子がわかり、安心していただける。	特変がない状況でも、あらゆる手段で職員全員が家族の様子を伝えていけるようとりくむ。	6 カ月
2	53	居場所づくりに努力しているが、共有空間における居場所にまでは到らないのが現状だ。居間が少々殺風景である。	共有スペースである食堂や居間の空間を工夫し、一人ひとりが落ちつける場所を模索していく。	空間の工夫。間仕切りやコーナー作りなどの環境整備。利用者同志のよりよい人間関係の構築にむけての支援。	6 カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。